「ストレージ」から「マネージドサービス」へ

NSSでデジタル4S自動化により
業務プロセスの改善

NORTHERN

データ管理のチャレンジ

組織が所有しているデータは

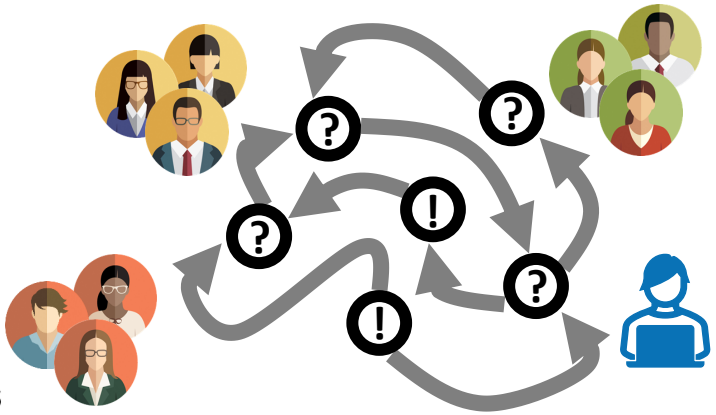
- 重要な財産でもあり
- リスクを生成しているものでもある

保管先は

- オンプレ・クラウド・ソフトウェアの進化により変わり
- 中身のデータは混乱しながら増えていく

データに対する責任は

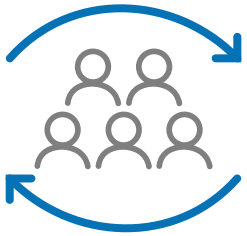
- 複数のステークホルダに該当し、統一しない
- 利用者は取るべきだが、委任できるソリューションはない



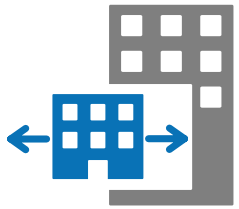
NORTHERN

データ管理のニーズは多様である

組織変更



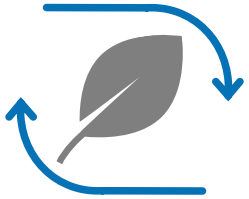
人事異動



買収・合併・売却

機密情報ポリシー変更

サービス提供の進化



GX

DX

ファイルサービス更改

外部要因

規制体制の変更

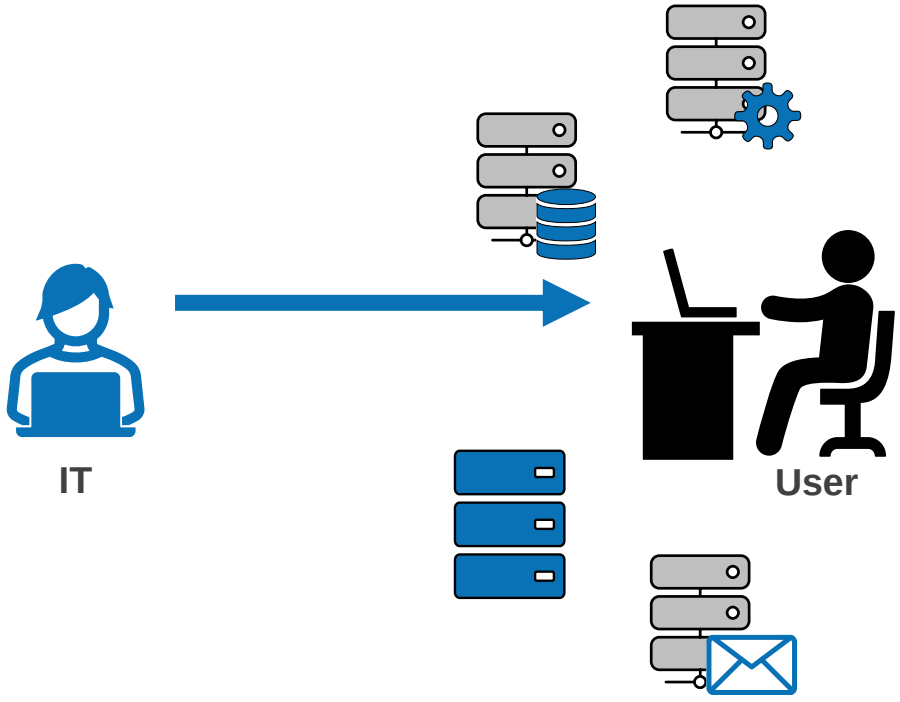
競合・パートナーでの
情報漏洩

契約変更

NORTHERN

組織文化のシフト

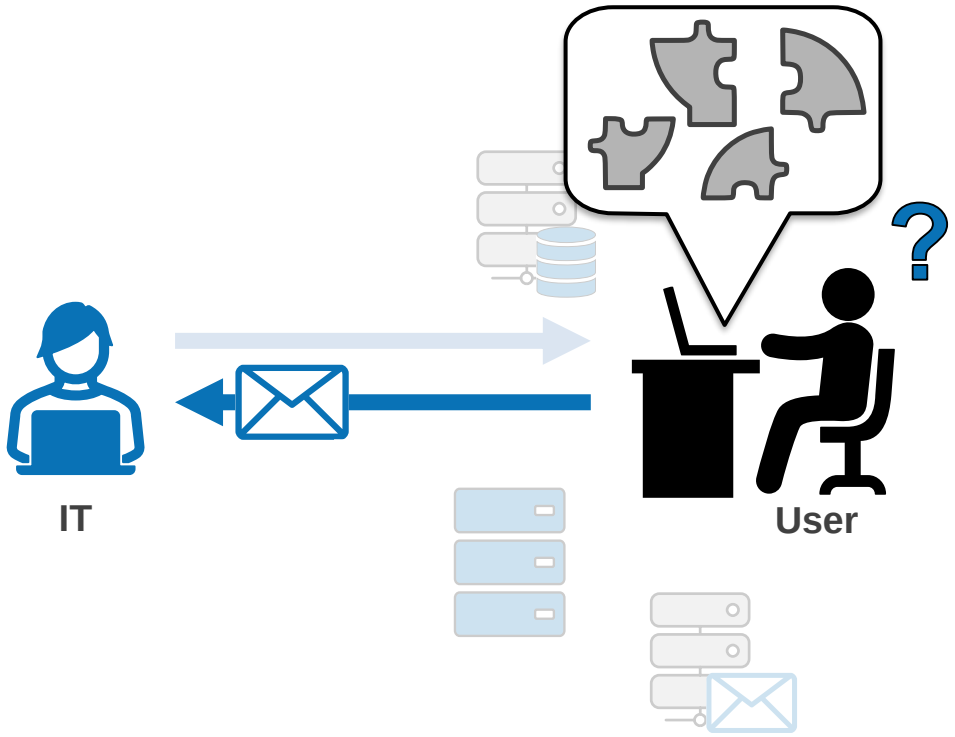
- 昔のITの役割は「機能を提供」



NORTHERN

組織文化のシフト

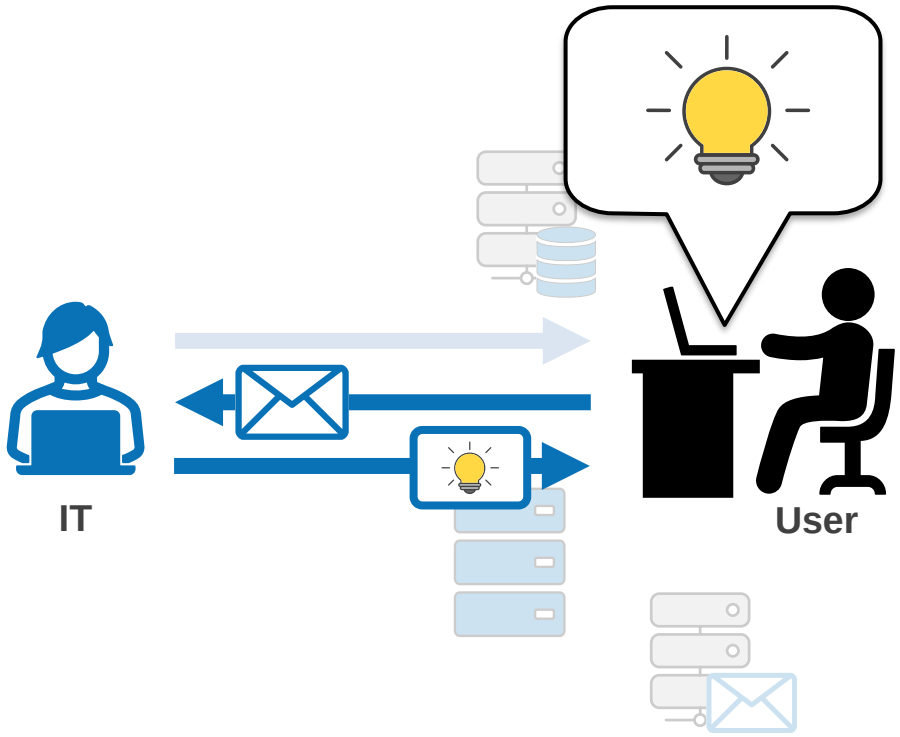
- 昔のITの役割は「機能を提供」
- 問題が発生するとユーザはITにお願いをして



NORTHERN

組織文化のシフト

- 昔のITの役割は「機能を提供」
- 問題が発生するとユーザはITにお願いをして、そしてITは解決を提供しました。

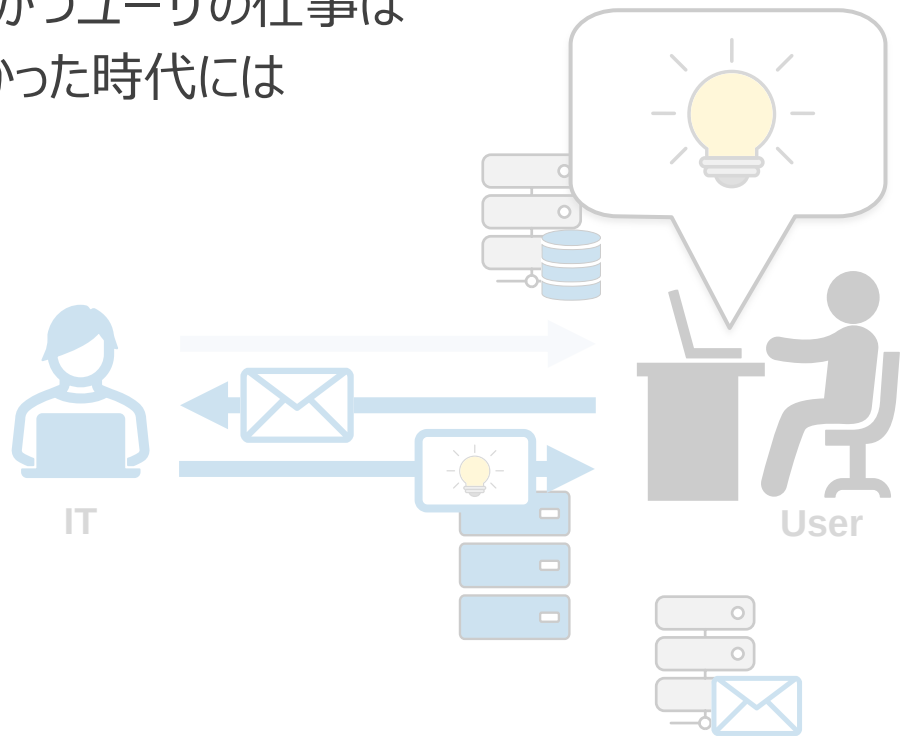


NORTHERN

組織文化のシフト

- 昔のITの役割は「機能を提供」
- 問題が発生するとユーザはITにお願いをして、そしてITは解決を提供しました。
- IT部門の役割や責任は少ないかつユーザの仕事は
  完全にITシステムに頼っていなかった時代には
  問題なかった

その時代は過ぎ去った



NORTHERN

ユーザの期待

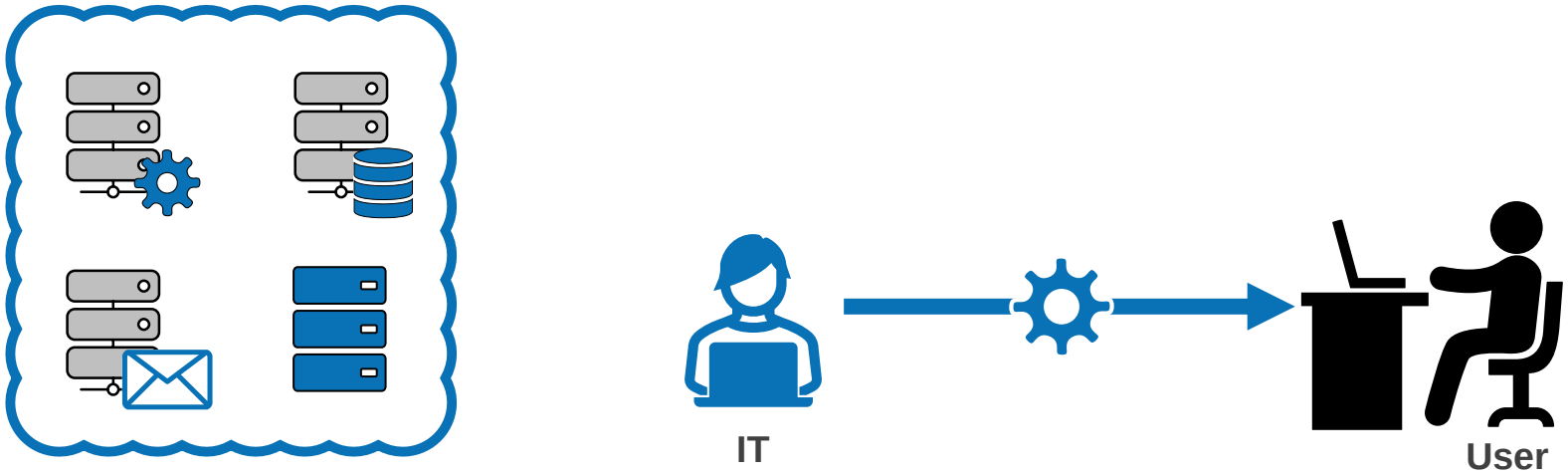
- スマホ、グーグル、当日配達、フード配達サービスなどの
  ワンタッチ解決サービスは当たり前になってきた

- 何に対しても問題が発生する際、
  瞬時な解決方法を期待する時代になっている

- これらによって、**問題発生から解決までの所要時間は非常に短縮されている**

業務量の増加

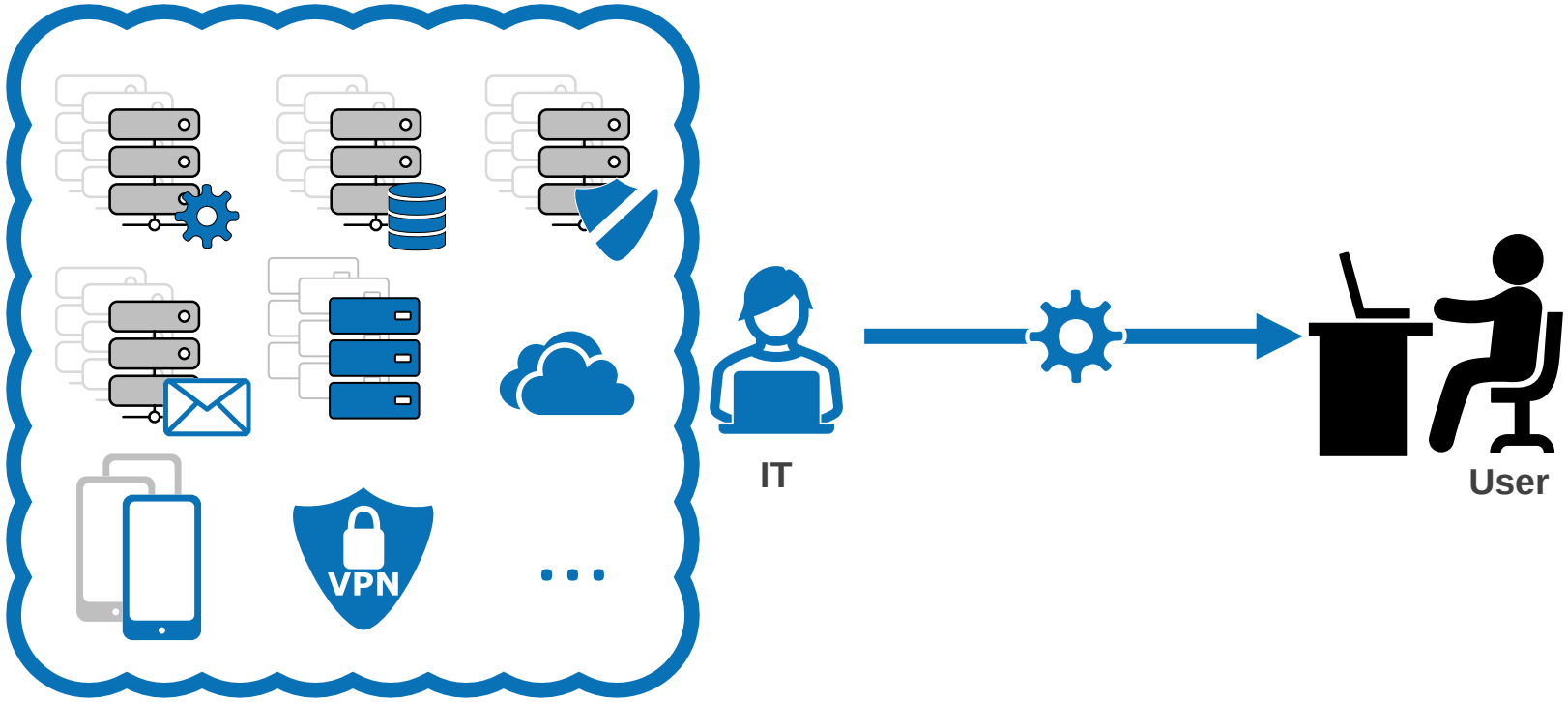
- 現在、ほぼの仕事は**ITシステムをユーザにサービスとして提供されている**ことに頼っている



NORTHERN

業務量の増加

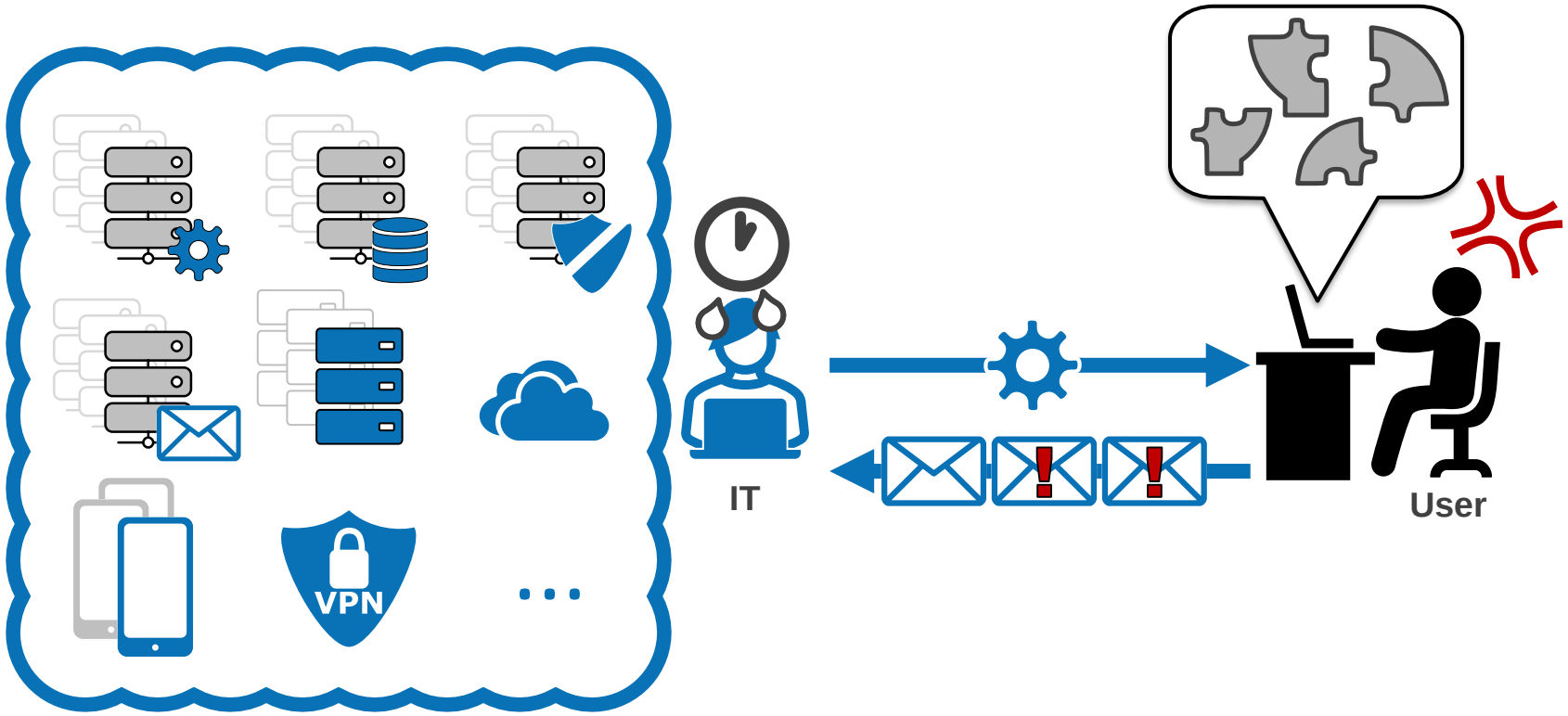
- 現在、ほぼの仕事は**ITシステムをユーザにサービスとして提供**されていることに頼っている
- **DX・ランサムウェア・情報ガバナンスなどの問題により**はIT部門の業務量を増加させている



NORTHERN

業務量の増加

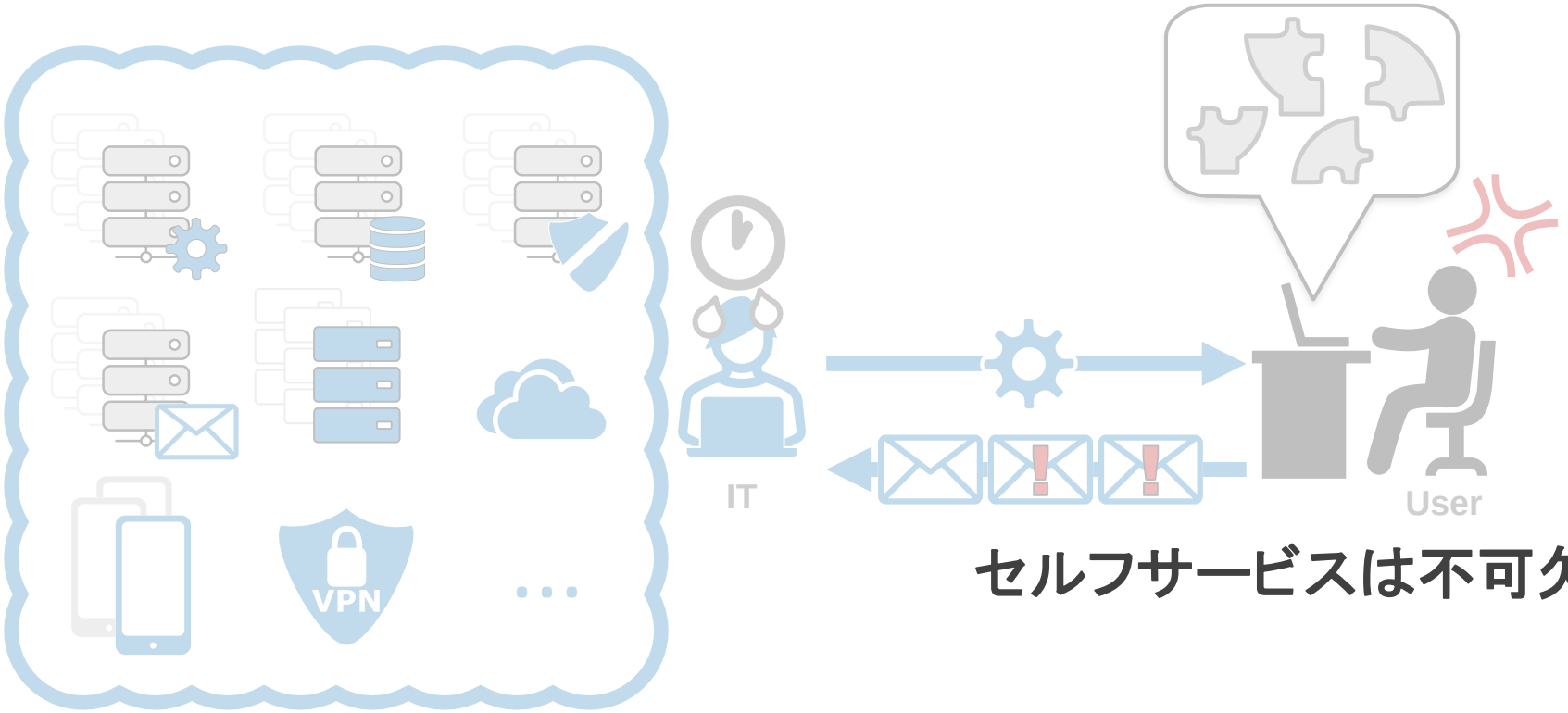
- 現在、ほぼの仕事は**ITシステムをユーザにサービスとして提供**されていることに頼っている
- **DX・ランサムウェア・情報ガバナンスなどの問題により**はIT部門の業務量を増加させている
- **悪循環が生じる:** ITはついていけないと同時に、ユーザからの期待も上がっている



NORTHERN

業務量の増加

- 現在、ほぼの仕事は**ITシステムをユーザにサービスとして提供**されていることに頼っている
- **DX・ランサムウェア・情報ガバナンスなどの問題により**はIT部門の業務量を増加させている
- **悪循環が生じる:** ITはついていけないと同時に、ユーザからの期待も上がっている

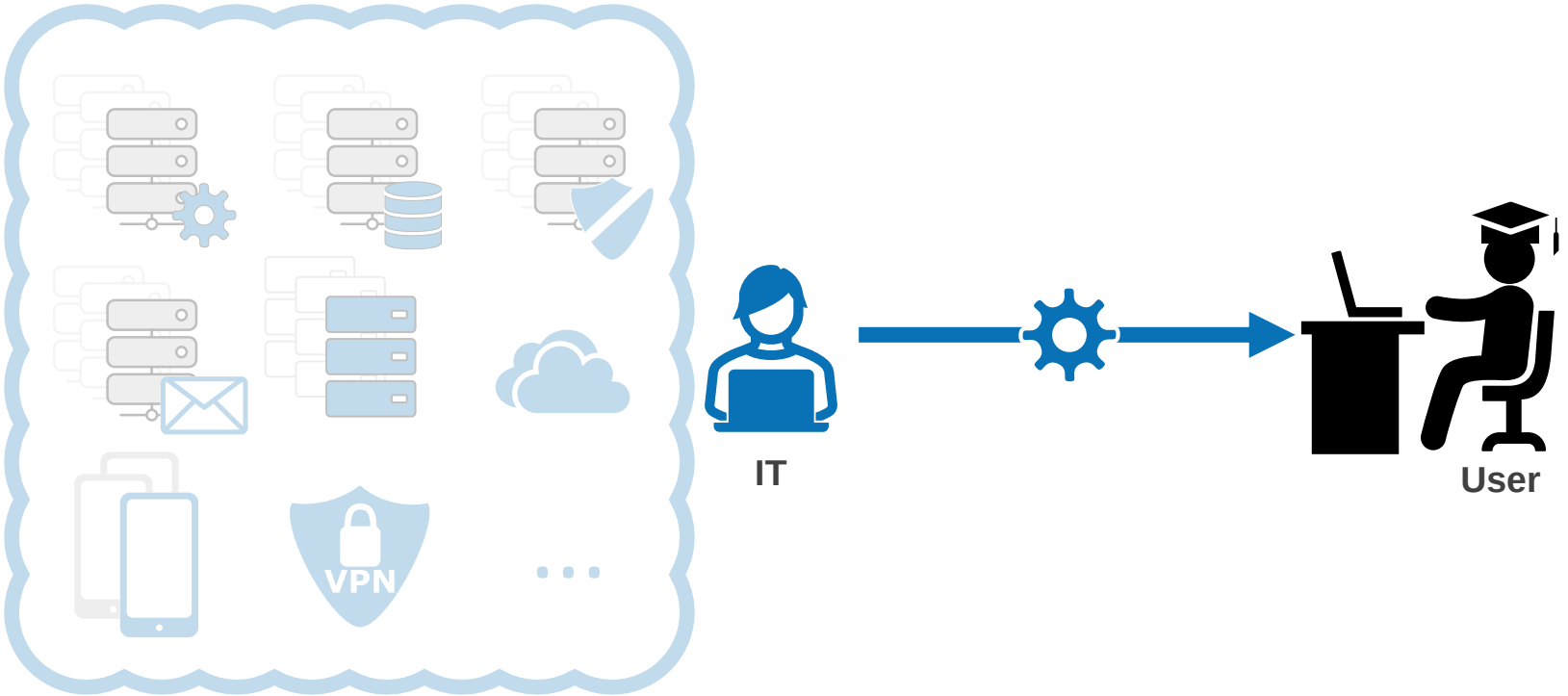


セルフサービスは不可欠になる

NORTHERN

セルフサービスとは

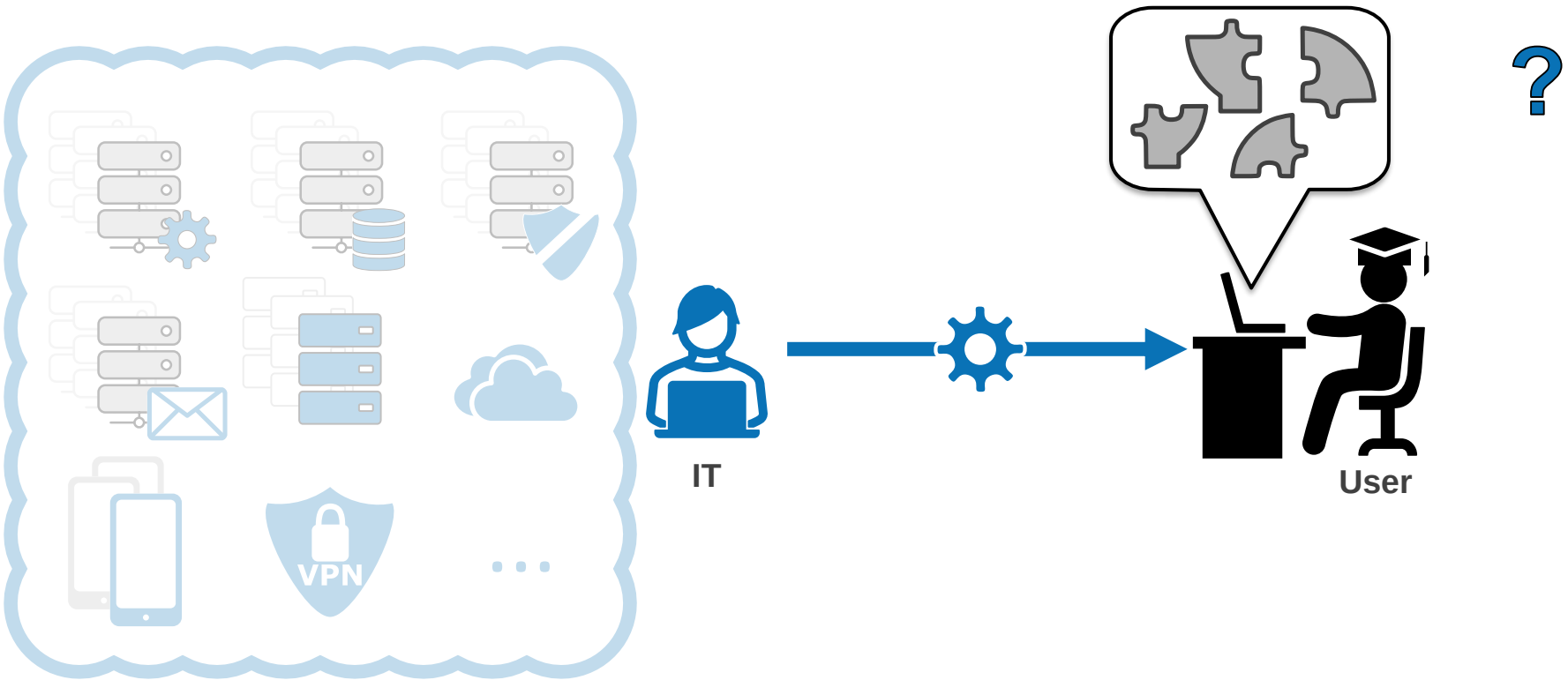
- ITはサービスを提供している。**そのサービスを使っているユーザはサービス利用のエキスパート**である。



NORTHERN

セルフサービスとは

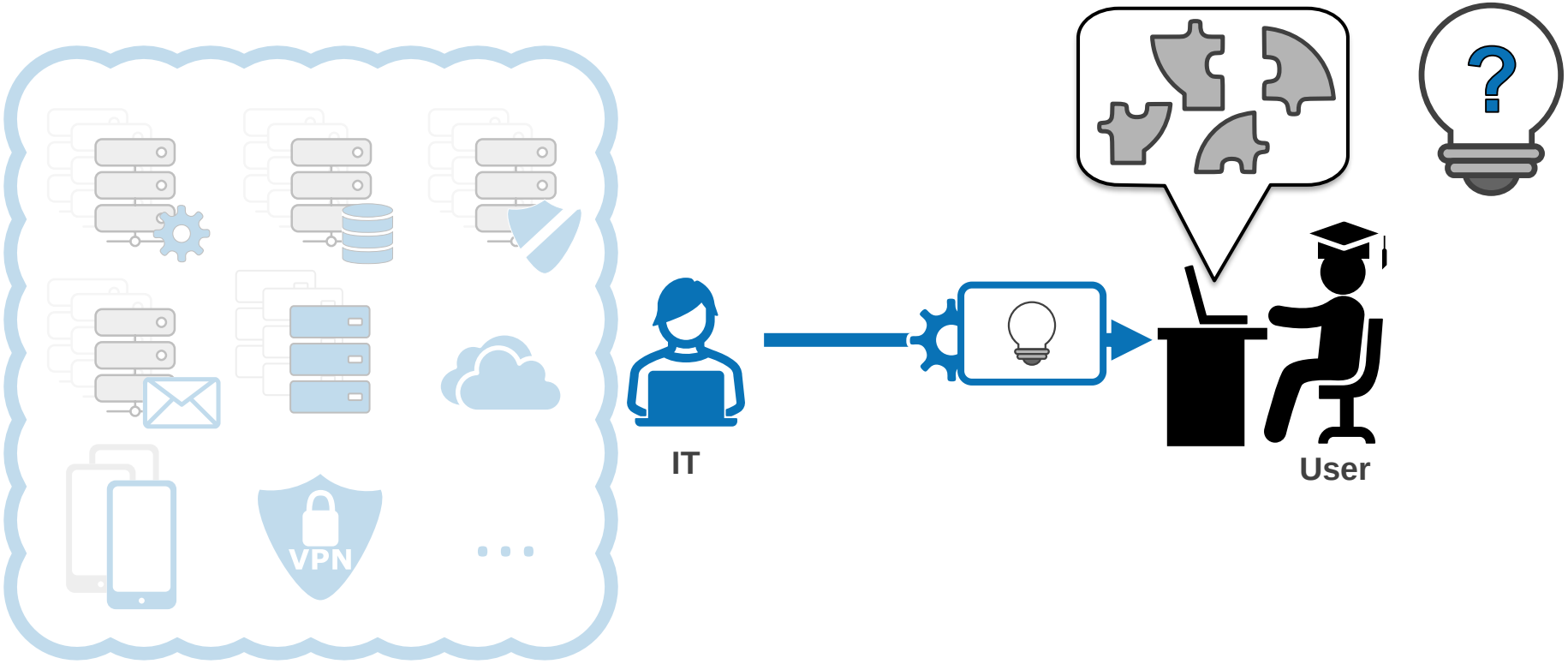
- ITはサービスを提供している。**そのサービスを使っているユーザはサービス利用のエキスパート**である。
- 問題が生じると、



NORTHERN

セルフサービスとは

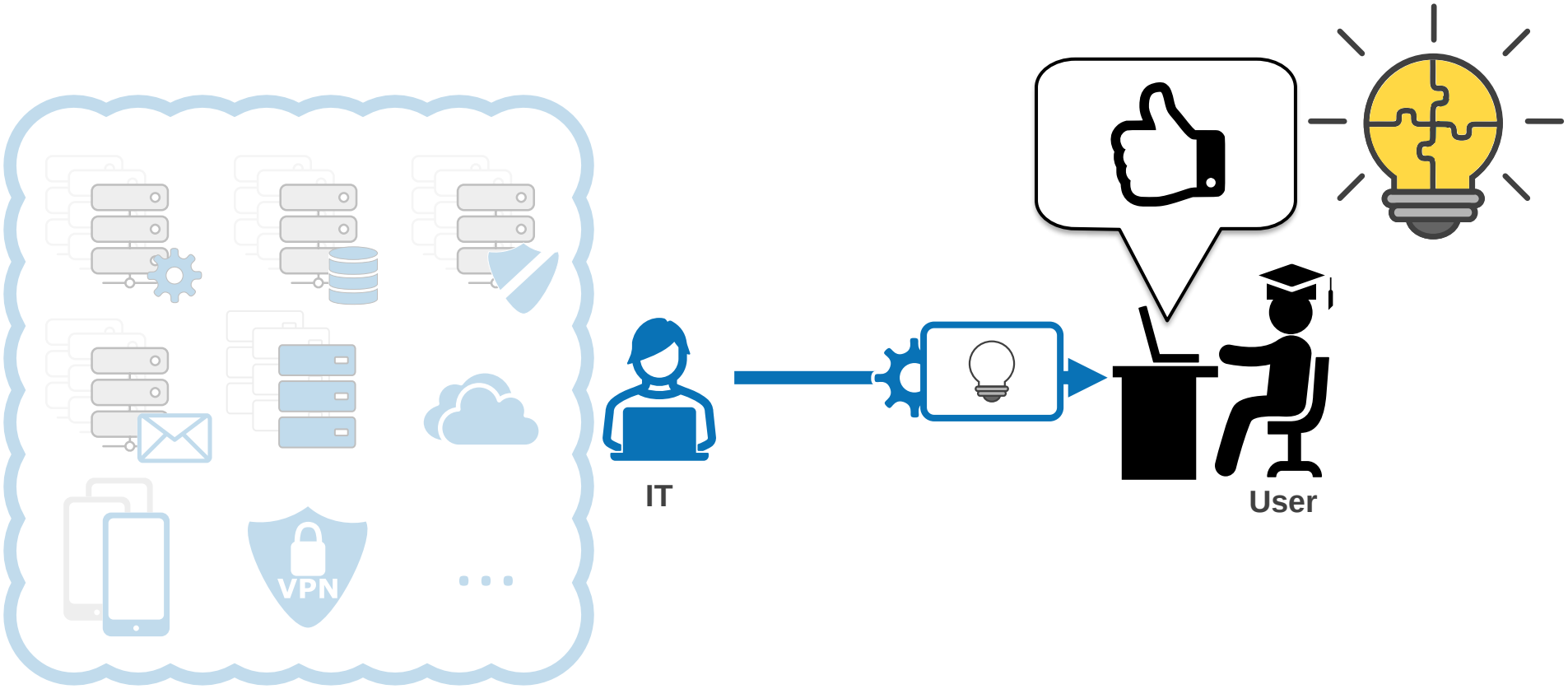
- ITはサービスを提供している。**そのサービスを使っているユーザはサービス利用のエキスパート**である。
- 問題が生じると、**使いやすいソリューション**をユーザに提供し、



NORTHERN

セルフサービスとは

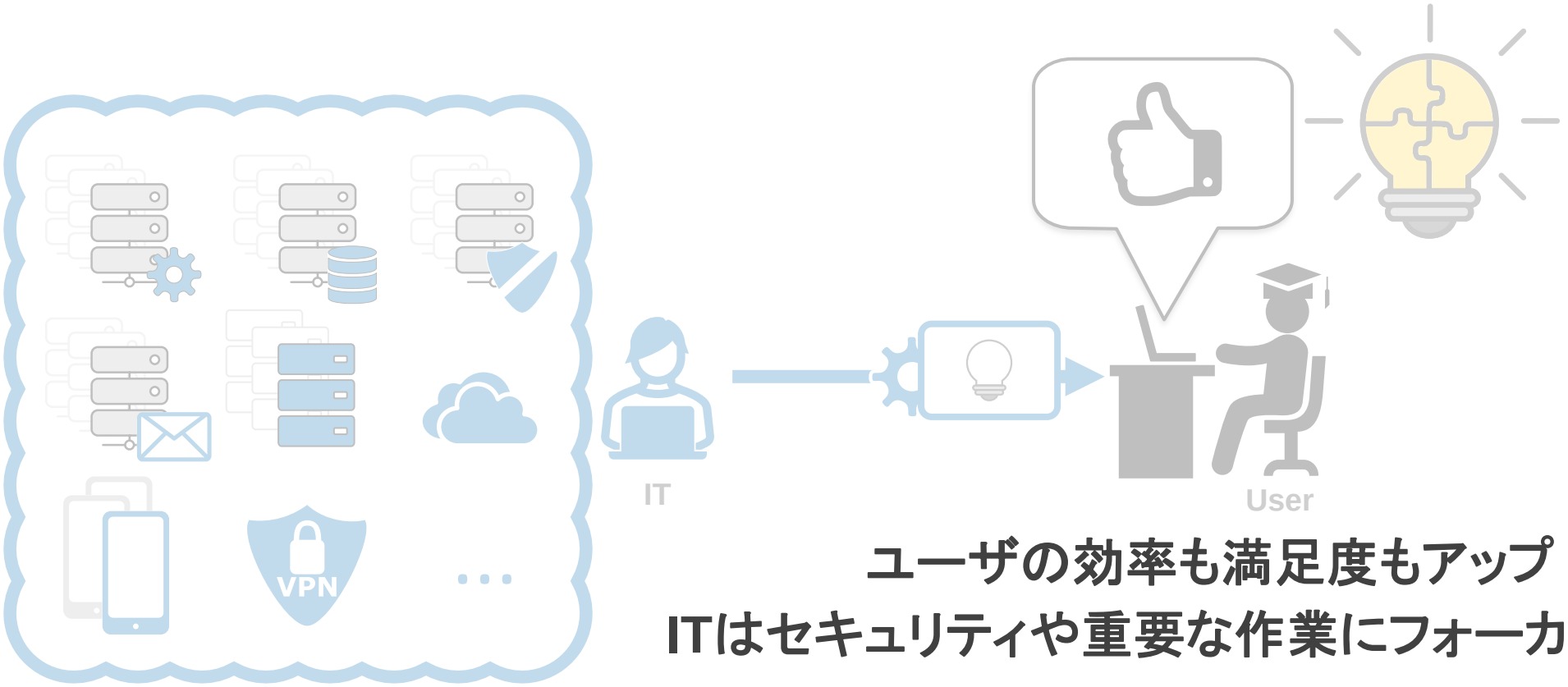
- ITはサービスを提供している。**そのサービスを使っているユーザはサービス利用のエキスパート**である。
- 問題が生じると、**使いやすいソリューション**をユーザに提供し、**ユーザは自分自身で課題を解決できる**



NORTHERN

セルフサービスとは

- ITはサービスを提供している。**そのサービスを使っているユーザはサービス利用のエキスパート**である。
- 問題が生じると、**使いやすいソリューション**をユーザに提供し、**ユーザは自分自身で課題を解決できる**



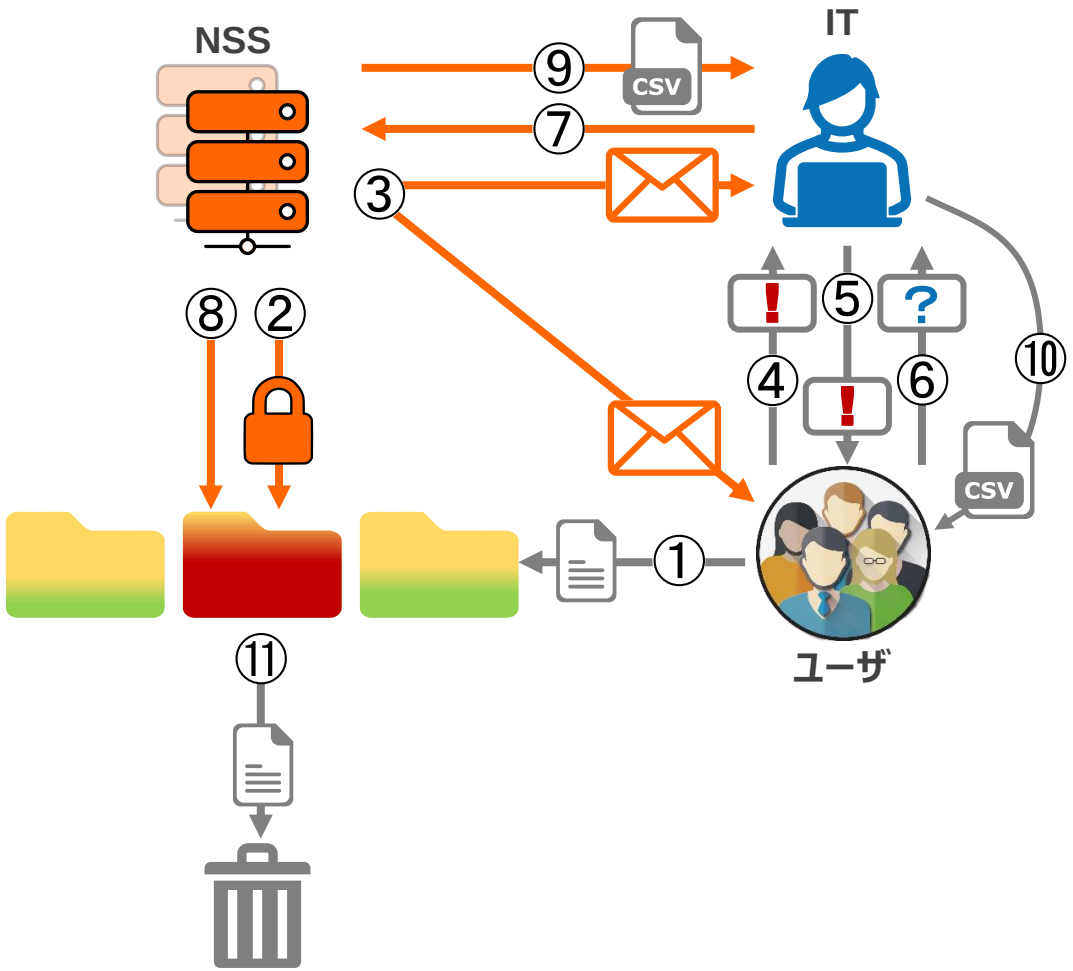
ユーザの効率も満足度もアップ
ITはセキュリティや重要な作業にフォーカスできる

NORTHERN

NSSでデータ管理サービス提供

NORTHERN

クォータのみ



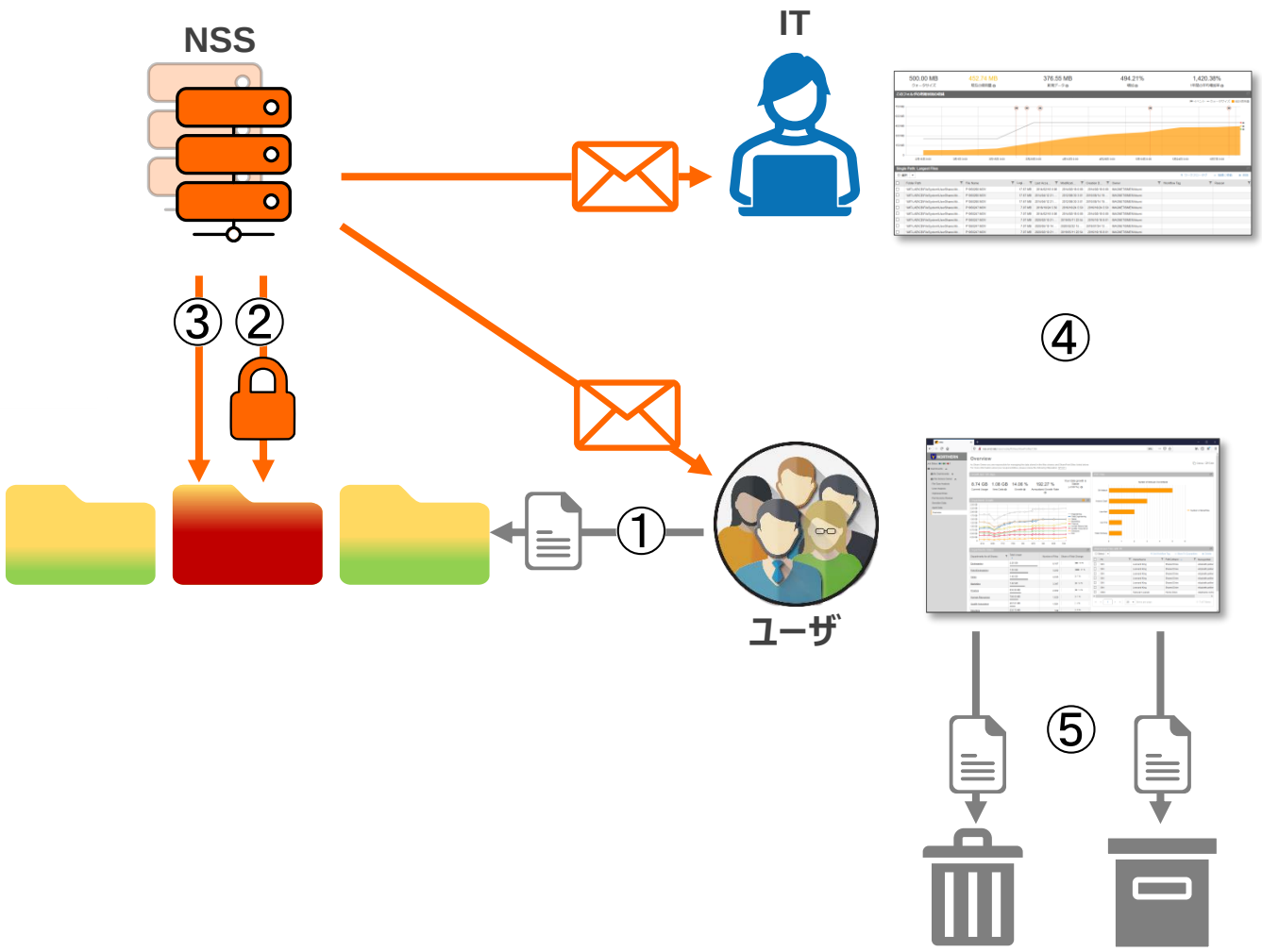
1. ファイル保存
2. 容量制限
3. 管理者とユーザに通知
4. ユーザから「閾値上げて」
5. 管理者から「まずは不要データを削除」
6. ユーザが「どのデータを削除すればいい？」
7. 管理者はスキャンを設定
8. スキャンを実行
9. CSVにエクスポート
10. ユーザに結果を提供
11. ユーザはファイルを整理整頓

結果

- ITの時間もリソースも消費
- ユーザの業務に影響がある（仕事進まない）
- 無駄が生じるとユーザは不満

NORTHERN

推奨ソリューション



1. ファイル保存
2. 容量制限
3. 対象フォルダを自動的にスキャン
4. ユーザに**ウェブポータル**のアクセス**を自動的に提供**
5. ユーザでも管理者でもNSSのGUIから
   不要データを**削除も、隔離先に移動**もできる

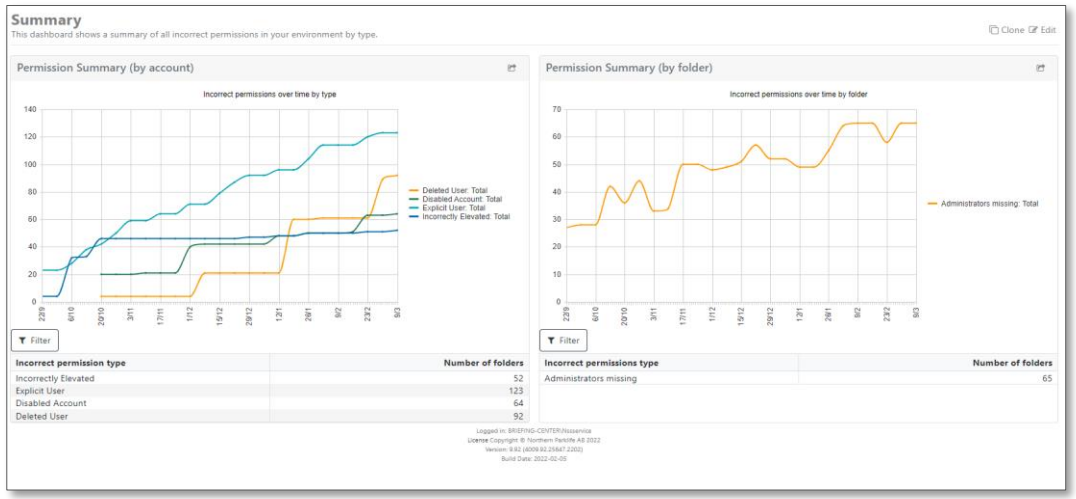
結果

+ ITの負荷を非常に軽減し、業務改善
+ 瞬時な解決により無駄も削減
+ ユーザの満足

NORTHERN

役割に沿ったデータ管理

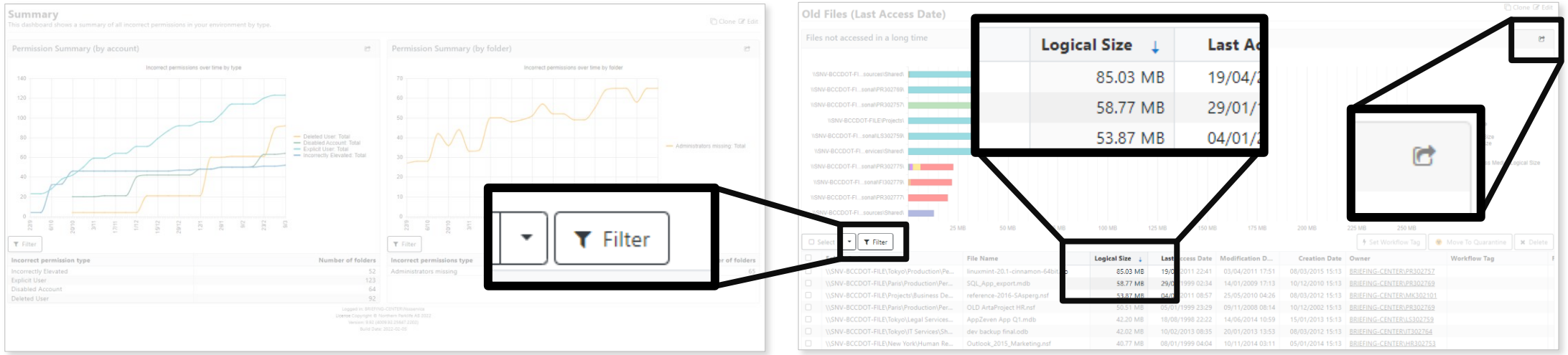
- データ管理のニーズは部門による
- **NSSのビュープロファイル**により全員に一般的なレポートも、部門や個人に合わせたレポートも提供できる



NORTHERN

使いやすくてフレキシブルなインターフェース

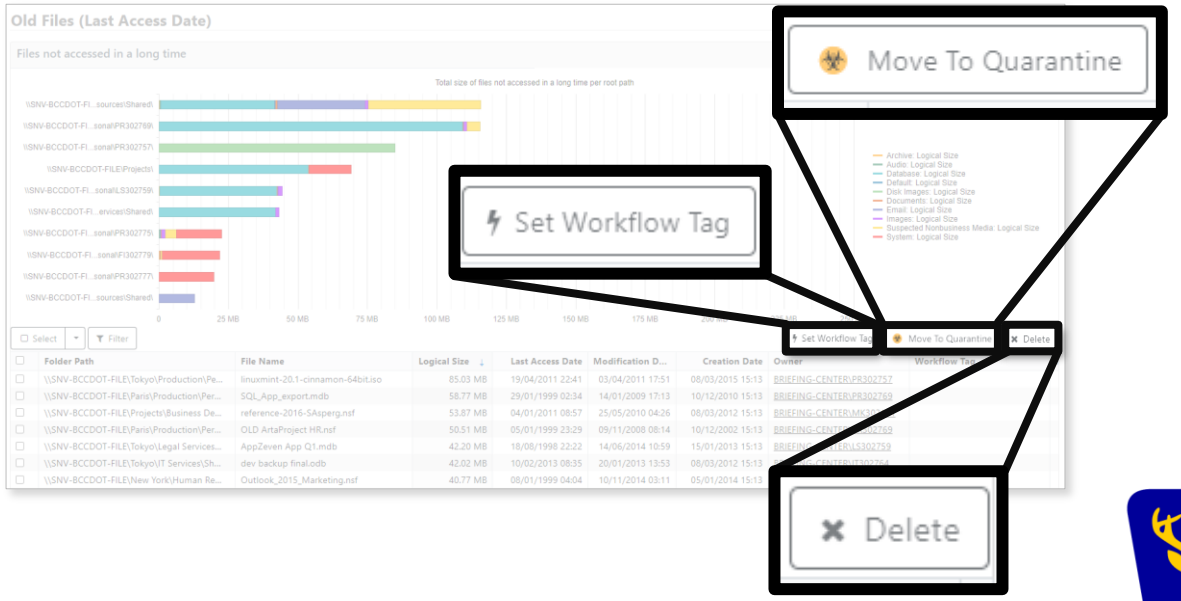
- ユーザは自分自身でポータルから**フィルタも、ソーティングも、結果のエクスポート**もできる



NORTHERN

GUIからのファイル操作

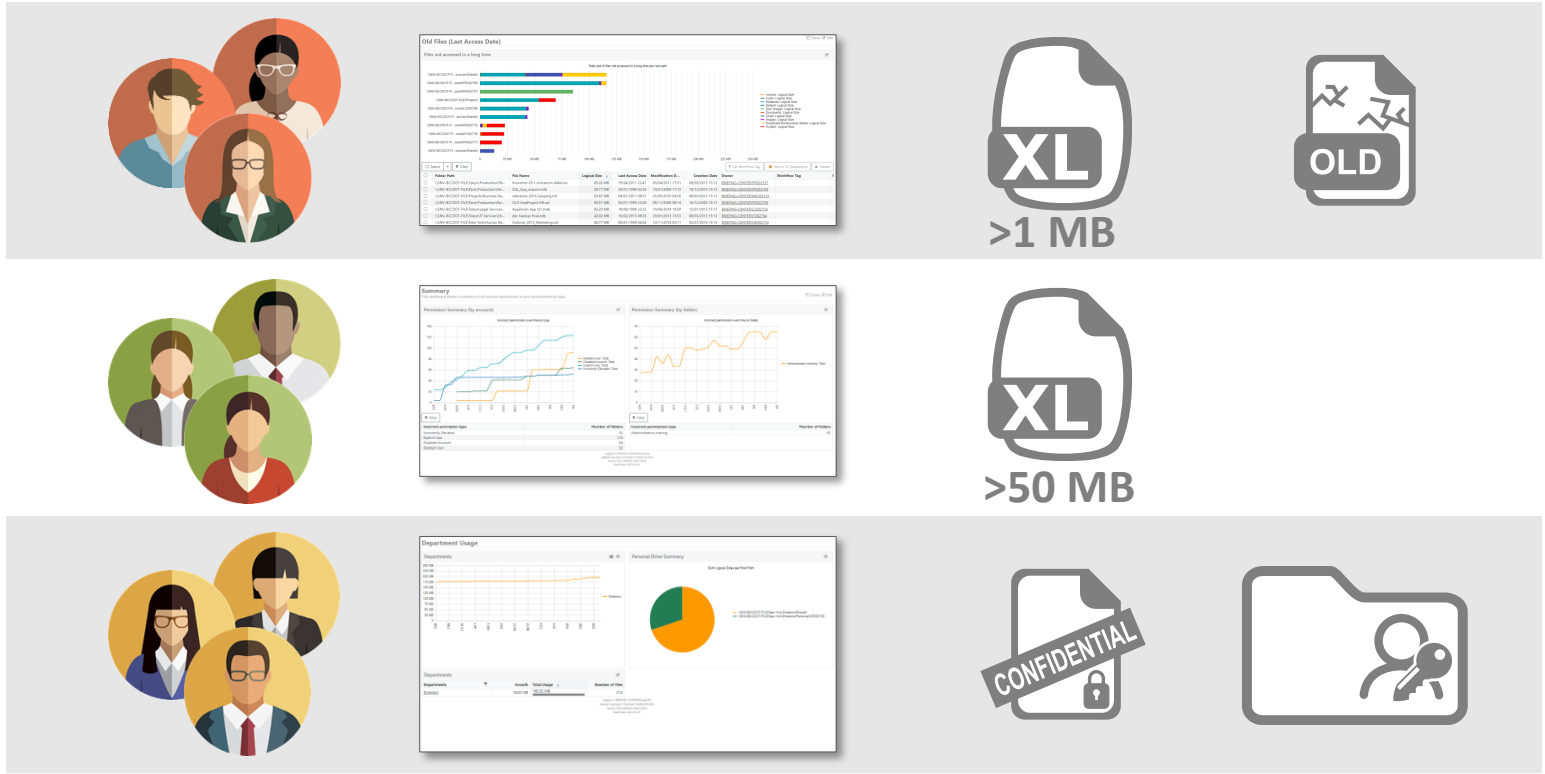
- 不要データの発見によりユーザはファイルの**タグをつけも、移動も、削除も**できる



NORTHERN

IT部門でのコントロールも変更も

- 管理者はビュープロファイル毎に表示される情報の**追加も、変更も、削除も**できる
- 変更は全てのユーザに対して**瞬時に反映**される

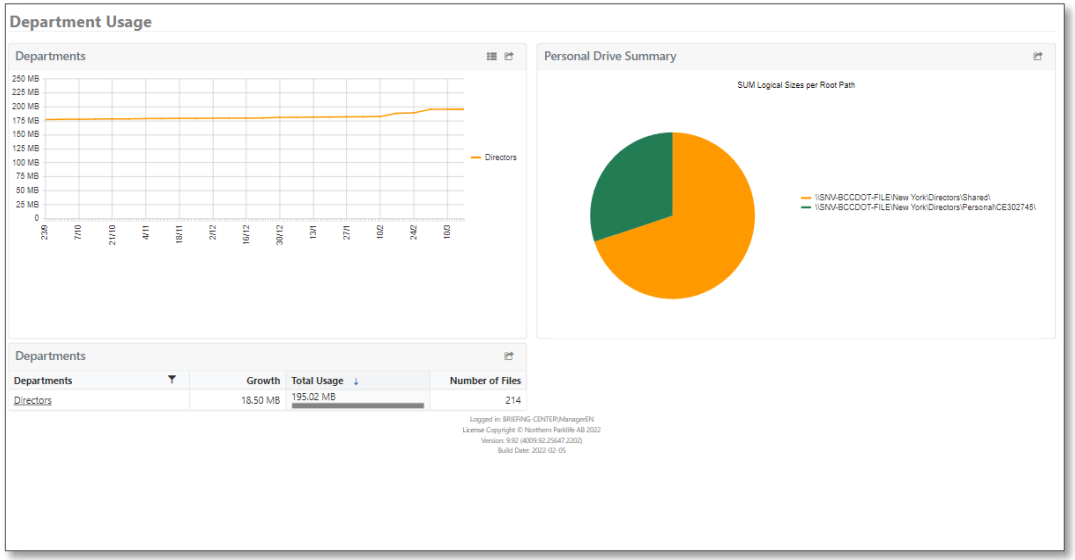


NORTHERN

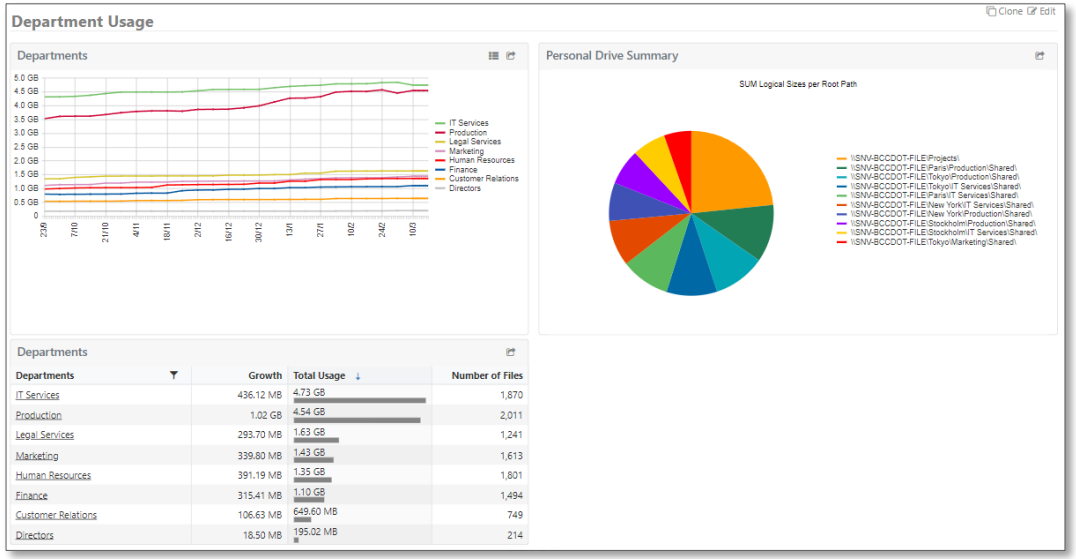
同じ画面でも、NSS内の権限により表示結果を制御

- それぞれの部門やユーザはファイルシステム内の権限によってアクセスできる・できない情報はある
- **NSSのアクセスルール**によって、各ユーザ・部門に表示されるスキャン結果をコントロールできる
- アクセスルールは手動での設定も、**ファイルシステムの権限を同期**でも設定できる

部門共有のみ



全フォルダ



NORTHERN

コンタクト

NSSについてのご質問がありましたら以下にご連絡ください。

営業に関するご質問

Japan@northern.net

NSSのソリューションや技術的なご質問

ProServices@northern.net